

令和4年度 事業計画書

自 令和4年 4月 1日

至 令和5年 3月 31日

1. スローガン

継往開来

2. 会長所信

2年前は当たり前前にできた事が今は当たり前前にできなくなり、私たちは急速な変化を強制的に求められ対応出来ない物は淘汰される、そんな2年間を過ごしました。この激動の時代を生き抜かなければならないなか、私たちは地域を支える青年経済人として将来に向けての歩みを考えるにあたり、現実から目を背けない確固たる信念を持った自分と出会うことが何よりも大切なことではないでしょうか。

そんな中、東海商工会青年部で20年、東海商工会議所青年部になって25年目を迎えるようとしております。この歴史と伝統ある東海商工会議所青年部の輝かしい未来と更なる発展のため、メンバー1人ひとりが改めて青年部活動の存在意義と先輩諸兄姉が築き上げた歴史を学び、考え、しっかりと地に足をつけた活動をする原点の年にしなければなりません。

スローガンに掲げた継往開来は先人の事業を受け継ぎ、未来を切り開く、過去のものを継続し、それを発展させながら将来を開拓していくことの意味があります。先輩諸兄姉が長年地域の発展のために活動してきたこの素晴らしい組織を更に発展させて、時代に合わせた組織運営をしてまいります。またこの素晴らしい組織を繋ぐためには会員拡大は最重要事項です。魅力ある組織は魅力ある人の集合体であります。会員メンバーの資質向上や研修をしっかりと行い、魅力ある事業を開催し己を律することで誰からも信頼され「あの人のようになりたい、あの人がいるなら入会したい。」と思われることも会員拡大の要因の一つと考え、会員全員で志の高い組織を目指し、会員拡大を成功させこの素晴らしい組織を繋いでまいります。

日本古来より物事の様子や雰囲気を表すのに風という表現がつかわれてきました。東海商工会議所青年部として25年目、四半世紀の節目に良い風を吹かせ、そして新しい四半世紀を追い風に乗せるように、先輩諸兄姉、会員メンバー、家族に感謝をもって一年間活動して参りますのでどうぞよろしくお願い致します。

3. 運営方針

- ・全会員が会員拡大の意義・目的・必要性を意識する
- ・会員の資質向上や研修を行い魅力ある組織にする
- ・理事会の能率的かつ効率的な運営

4. 重点施策

- 1・会員拡大
- 2・会員同士のコミュニケーション強化
- 3・研修事業による会員の教養を高める

- 4・事業を通し地域貢献
- 5・先輩諸兄姉が作り上げてきた議案のフォーマットのブラッシュアップ
- 6・エンジェルタッチをメンバー誰もが上手く使えるよう、深く理解する

5. 委員会活動方針

委員会はYEG活動の中心であり、事業や活動をYEGとしての目標達成をするため設置する。

委員長は事業目的をメンバーと共に考え、自由に発言、議論、活動できる環境を作り、委員会の総意として議案提出できる様に努力する。

副委員長は委員長を補佐しフォローや出席率向上に努める。

委員会メンバーは、自らの経験を最大限に発揮し委員長、副委員長を補佐し経験の浅いメンバーのフォローや出席率の向上に努める。

委員会メンバーは地区会で委員会の総意を落とし込み、理事会報告で発言された意見も傾聴し、速やかに委員会に持ち帰ってよりよい事業運営となるよう議論、活動を行なう。

総務委員会

活動方針

東海YEGの円滑な運営を図るとともに、規約の管理を行なう。また、組織の事務局的な役割を担い執行部を補佐する。

AT活用力の向上を図り、組織力の強化に務める。

活動概要

- ・ 会員拡大
- ・ 理事会の運営及び理事資料の配信
- ・ 総会、納会、の企画・運営
- ・ ATの管理
- ・ 青年部手帳の発行、管理
- ・ 備品の管理
- ・ 会員名簿の管理

交流委員会

活動方針

会員が組織の一員、仲間だと再確認できる交流事業を行う。日々支えてくれている家族に私達の活動を今まで以上に理解していただき、協力してもらうために心からの感謝を伝える事業を行う。

活動概要

- ・ 会員拡大
- ・ 会員交流事業の企画・運営
- ・ 家族会の企画・運営
- ・ 新年会の企画・運営

研修委員会

活動方針

国際社会の一員であるべき国際人としての教養を高めるため、SDGsを深く理解し行動し地域社会の健全な発展の一助を担える事業を行う。また、東海市が推進している認知症施策の一助を担えるため、認知症を正しく理解できる研修会を行う。

活動概要

- ・ 会員拡大
- ・ 研修事業の企画・運営
- ・ 卒業式の企画・運営

イベント委員会

活動方針

事業を通じて市民とのふれあい、会員相互の交流の場をつくり、企画を通じて組織力の強化と人材育成を図る。また先輩諸兄姉から引継いでいる伝統ある事業も良いところは残しつつ新たな試みを模索しより磨き上げられた誇りの持てる事業を行う。

活動概要

- ・ 会員拡大
- ・ 東海秋まつりYEG担当エリアの企画・運営
- ・ サンタ事業の企画・運営
- ・ 社協との連携

各委員会共通事項

- ・ 会員拡大
- ・ 渉外活動の取りまとめ
- ・ 他委員会事業への協力と連帯と参加
- ・ その他YEG活動として必要と思われる活動

6. 地区会活動方針

地区会は、役職にかかわらず全会員が所属する組織である。その特性を生かし、理事会報告を通してYEG活動全体の流れを把握し、報告事項に対し発言する場として設置する。地区長は地区意見をまとめ、理事会にて地区意見を発表する。また、基本的に事業所の所在地を考慮した配属なので、東海YEG全体では把握しにくい地区別事情や地区会員の個人的事情を取りまとめしやすい点を生かす場とする。

地区制度を最大限に生かし、事業への協力体制を図ると共に委員会との相乗効果を上げる。（地区会の開催は原則毎月1回、理事会後1週間以内に開催する。地区会では理事会での質問・意見・回答等の報告を行い、次回理事会で報告をする）

令和4年度 東海YEG事業計画

項目/月	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	備考
総務	総会・納会		手帳作成				臨時総会						理事会の運営
										AT備品等の管理			
										HP管理			
イベント		公開委員会						東海秋まつり	サンタ事業				東海秋まつり芝生広場
										アクション広場企画運営			
										サンタ事業開催			
研修			研修事業				研修事業						研修事業開催
									卒業式	認知症講座開催			
										卒業式開催			
交流		交流事業				家族会				新年会			会員内の交流事業開催
									家族会開催				
									新年会開催				
地区長													
HP更新			○		○		○		○		○		

他団体事業予定

4YEG 連絡協議会													
県連		第1回			第2回	第3回		第4回				第5回	6月4日ソフトボール大会
		会長会議			会長会議	会長会議		会長会議				会長会議	10月ゴルフコンペ
		豊田 27日			豊田 30日	大府 30日		豊川 9日				犬山 3日	11月26日YEGDAY
東海ブロック		会員総会			ブロック大会							会員総会	
		14日			2~3							25日	
		豊橋			鈴鹿							岐阜県	
日本YEG	全国会長会議							会長研修会				全国大会	
								9~12 北大阪				15~19 秋田	
他団体	桜まつり			社協研修	にっぽんど 真ん中まつり				東海市 ハーフ マラソン				各取り纏めは執行部

*予定日については変動も予想されます。